

事故発生状況報告書

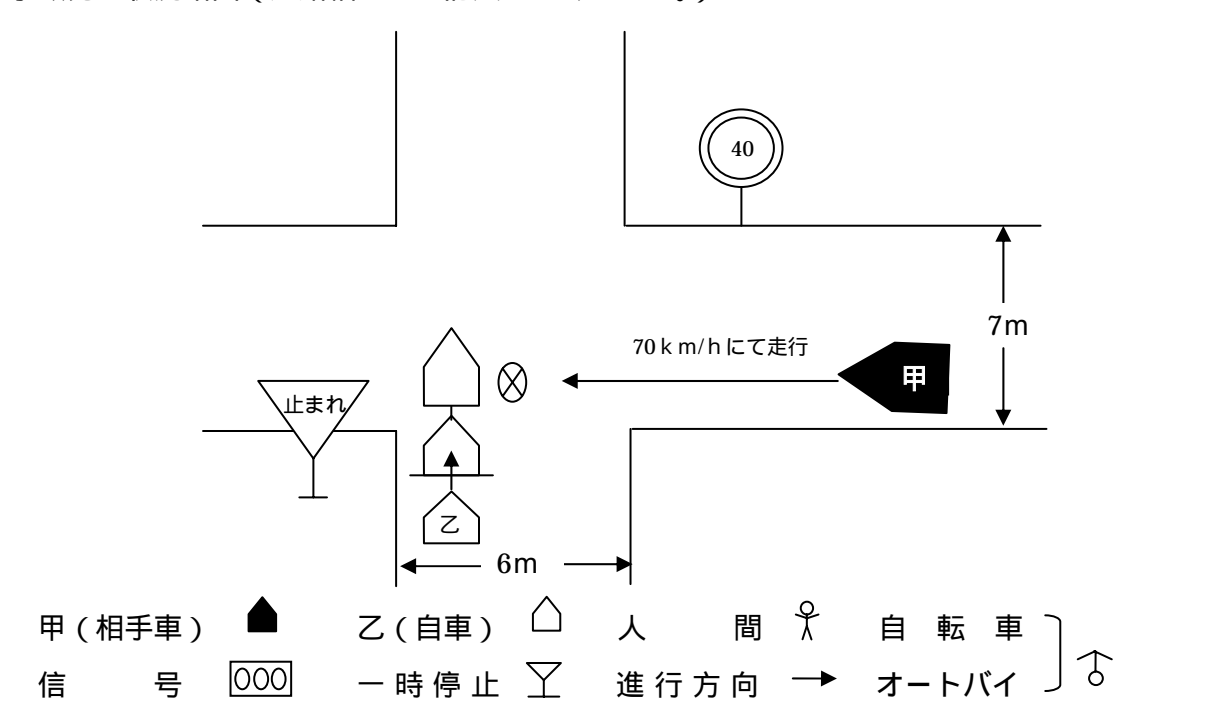
様式第4号

事故発生状況報告書

事故発生年月日	平成 18年 6月 10日		午前・後	11時 30分頃
発生場所	鹿児島市 町 先(市道)			
当事者	甲(相手方)	田中 一郎		
	乙(被保険者・医療受給者)	国保 太郎		
天候	晴・曇・雨・雪・霧	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗
速度	甲車 70km/h(制限速度 40km/h)	乙車	5km/h(制限速度 30km/h)	朝・昼・夕方・夜
見通し	良い・悪い	信号	有り・無し	標識
				有り・無し()

速度や道路の幅員, 信号・標識等を正確に記入する

事故発生状況略図(道路幅をmで記入してください。)



図面の説明(事故の状況)を簡潔に記入する

誰が報告者かわかるように記名押印を忘れずに

上書
 記い
 図て
 のく
 説だ
 明さ
 をい

乙は見通しのあまりよくない交差点で一時停止のうえ左右を確認したが
 右側からくる甲より先に通過できると考え発進したところ、甲が乙の右側
 後部に衝突した。

当事者の乙欄は交通事故証明書に被害者(被保険者)が甲に記入されている場合でも乙欄に記入する

平成 年 月 日

甲との関係 ()

報告者 乙との関係 (本人) 国保 太郎 印

過失割合の決め手

この報告書は過失割合を決定する際の重要な決め手となります。
 道路状況、被害車両、加害車両の速度等、誤りのないように、詳細な
 記入が必要です。